

特定自主検査記録表

証明書
発行日

元年11月14日

様式SR-EHC-01-E

3年間保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

11-46

標準
No.

1094853

メーカー名	サンスー建機		管理 No.	G4-442		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社					
型式	V1030-6		製造 番号	6F013		稼働 時間	1200 h		機械管理者氏名	町田宗才		
性能	0.09m ³		検査 実施場所	南西石油		検査業者登録番号	第17号					
検査 年月日	令和元年11月14日		検査者 氏名	西本一		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉悟					
区分	No.	検査箇所	検査内容						検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a ★始動性	かかり具合、異音、予熱灯・ヒーターの作動						目視、操作、聴診	✓	
			b ★回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (1050 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2150 min ⁻¹)						目視、操作、聴診 回転計	✓	
			c ★排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ						目視、操作、聴診	✓	
			d ★エアクリーナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量						目視、触診		✓
			e ★締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付						トルクレンチ	✓	
			f ★弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)						シクネスゲージ	✓	
			g ★圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6						圧縮圧力計	✓	
			h ★噴射圧力	噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6						ノズルテスター	✓	
			i ★噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×						目視、ノズルテスター	✓	
			j ★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ						目視、聴診	—	—
			k ★エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化						目視、ハンマー等	✓	
	2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷						目視	✓		
	3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり						目視	✓		
	4	★冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付						目視、触診、スケール		✓	
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷						目視、触診、電流電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動						目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
7												
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ						目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ						スケール、パス	✓		
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンゴ・ブシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)						目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ						目視、スケール	—	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形 腐食・摩耗・シリンダー油漏れ						目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ						目視、聴診、触診	✓		
	14											
制動	15	駐車ブレーキ	効き						目視、操作	✓		
	16											
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピン・シール損傷						目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、かた、摩耗						目視、触診	✓		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付						目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止の機能・損傷						目視、操作、ノギス	✓		
	21											
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付						目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ						目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付						目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧						目視、聴診、触診、	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱						旋回用冷却用 走行用	✓		
									ブーム用ブレード用 アーム用スイング用	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷						目視、操作、スケール、	✓		
								バケット用オフセット用	✓			

3 年 間 保 存

G4-442

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操 作	32	操作レバー	ストローク、など	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカー・キー作動、 ガラスのひた・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓	
	48	給油脂	給油状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月令和 2 年 11 月

使用前は保安点検を行って下さい。

事業者等
への要請

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1	エレメントの汚れ	元 11. 14	エレメント清掃
4	冷却水不足	元 11. 14	冷却水補充
48	系給油脂	元 11. 14	給油脂

備 考	記 号	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							該 当 な し
		交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	
		×	⊗	△	A	T	C	L	—